



ゆづりは

堺市立図書館だより

第13巻 第3号 (通巻49号)
 発行日 平成30年12月10日
 編集・発行 堺市立中央図書館
 〒590-0801 堺市堺区大仙中町 18-1
 072 (244) 3811
 FAX 072 (244) 3321
 URL <http://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library/index.html>

幻の「堺鉄道」の路線図を初公開

中央図書館郷土資料展「堺の鉄道 130年」



明治21年(1888)に阪堺鉄道(現在の南海電鉄)が堺停留場(現・堺駅)まで通って130年になります。中央図書館では平成30年(2018)11月3日から25日まで「堺の鉄道130年」の展示を行いました。

堺に鉄道が通ったころの新聞や絵図、戦前のパンフレットや大阪・和歌山間45分「超特急」の時刻表などを展示するとともに、幻に終わった堺と奈良を結ぶ東西の鉄道「堺鉄道」の路線図を初めて公開しました。

展示会の図録「堺の鉄道130年」は市内の図書館で借りていただけるほか、展示品の一部はホームページの「地域資料デジタルアーカイブ」でもご覧いただけます。

http://e-library.gprime.jp/lib_city_sakai/da/top

また、郷土資料展の関連イベントとして、HP「旅鉄 Gate」から鉄道旅の楽しさを発信し続けている武田幸司さんによるワークショップ「時刻表を読んで、自分だけの旅行計画を作ろう!」を11月4日に開催。JRの「山陰めぐりパス」を使うと仮定し、時刻表を使って二泊三日の旅鉄プランを考えました。小学生から70代の方まで幅広い年齢の方が思い思いの旅鉄プランを作成し、完成した方からボードに貼って発表。一部を郷土資料展のコーナーの一角に掲示させていただきました。

11月11日には『阪和電気鉄道史』著者の竹田辰男さんによる記念講演会「パンフレットに見る阪和電気鉄道のあゆみ」を開催しました。大正末の設立から現在のJR西日本阪和線につながる鉄道の歴史をお話しいただき、マニアもうなるトリビアが続出。内容の濃い講演会となりました。

堺に鉄道が通ったころの新聞や絵図、

堺市立図書館 地域資料デジタルアーカイブ



目次

幻の「堺鉄道」の路線図を初公開
 中央図書館郷土資料展「堺の鉄道130年」… 1

シリーズ堺の〇〇 阪堺電車① … 2

堺かるたいろはの い〜す … 2

この本で解決 … 3

堺市子ども読書活動推進計画(改定案)の意見を募集します … 3

電子書籍貸出しています … 3

司書のイチ押し
 『にげましょう 災害でいのちをなくさないために』… 4

堺市立図書館電話番号一覧 … 4

ゆづりは

とは...

中央図書館の正面玄関前に、堺生まれの詩人、河井醉茗氏の歌碑があります。

年ごとに
 ゆづりゆづりて
 譲り葉の
 ゆづりあとに
 また新しく

この歌にちなみ、年月を経て、世代を超えても、次々に新しい情報をお伝えできるように、堺市立図書館だよりに「ゆづりは」と名づけました。



シリーズ

堺の〇〇



阪堺電車①



堺と大阪をむすぶ阪堺電車、いわゆるチンチン電車について紹介しましょう。

阪堺電車（正式には「阪堺電気軌道」）は、「天王寺駅前」と「住吉」をむすぶ上町線と、「恵美須町」と「浜寺駅前」をむすぶ阪堺線があります。

上町線は明治33年（1900）に開通した四天王寺と住吉大社の参詣客や天下茶屋遊園への旅客を目当てにした鉄道です。当初は「大阪馬車鉄道」という名で、文字どおり馬が客車を引っ張っていました。明治42年（1909）、南海鉄道に吸収合併されます。

一方で堺・大阪間には別の軌道会社が誕生します。それが阪堺電気軌道で、明治44年（1911）に「恵美須町」と「大小路」間が開業しました。

南海鉄道や高野鉄道が堺の大小路を挟んで西と東の町はずれに駅舎があるのに対し、阪堺電気軌道は電化されていたため堺の中心である大道（だいどう）を南北に通りました。それまでの鉄道が町の中心を通れなかったのは、蒸気機関車による煙害や火事をさけるために住民の反対があったからだという説があります。

阪堺電気軌道は翌年の明治45年（1912）には「浜寺」まで開通し、堺でいちばんの繁華街であった宿院から内国勸業博覧会の会場であった大浜に1.6kmの東西の支線を通しました。堺市から大浜公園を借り受け

て開発を行い、「大浜潮湯（しおゆ）」や少女歌劇が催された大浜公会堂を開場し、内国博の水族館に加え春の潮干狩りや夏の海水浴場、料亭街など大浜には一大リゾート地が誕生しました。その後、浜寺をリゾート地として開発した南海鉄道に対抗して、運賃値下げなどの競争をしましたが、国の指導で大正4年（1915）に両社は合併しました。



『名古屋の影』（瓢友社）明治44年（1911）

少林寺町大道にあった醸造家・平野利兵衛の洒落な邸宅「観潮楼」は、阪堺電気軌道が大小路以南に軌道を延ばした際に取り壊されました。このことを惜しんで、この本は出版されました。

【参考文献】

- 『南海電気鉄道百年史』（南海電気鉄道）1985年
- 『堺の鉄道』（郷土出版社）1996年
- 『阪堺百年』（阪堺電気軌道）2001年
- 『阪堺電気軌道』（三冬社）2008年
- 『フォーラム堺学 第18集』より「阪堺線開通100年 堺と電車とまちづくり」野木義弘（堺都市政策研究所）2012年

「堺かるた」の内容を順にご紹介していくこのコーナーは、平成19年12月発行の「ゆづりは(第5号)」の「いろはの『い』」から始めて、前号(第48号)『す』の札で最終回



を迎えました。これを記念して、図書館ホームページにこれまで紹介した記事を全て掲載しました。改めて見直すと意外な堺、忘れていた堺が見つかるかもしれません。

「堺かるた」は図書館で貸出しています。お正月のかるた遊びに、堺のことを学ぶために、是非ご利用ください。

「堺かるた」は図書館で貸出しています。お正月のかるた遊びに、堺のことを学ぶために、是非ご利用ください。

<https://www.lib-sakai.jp/yuduriha/sakaiCarta.htm>



ふるさと納税

ふるさと納税で図書館児童資料の充実にご協力をお願いします

詳しくは図書館ホームページをご覧ください。

(<http://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library/oshirase/lib-furusato.html>)





植物やその実で石鹸を作りたい

○「環境にやさしい石鹸・洗剤」がテーマの自由研究をしている方からの問合せです。



『くらしに役立つ木の実図鑑』（いわさき ゆうこ／著 PHP 研究所）の中に、「せっけんになる木の実」として「むくろじ」「えごのき」が紹介されていました。成分にサポニンを多く含む木の実は水に濡れると泡立ち、汚れを落とす働きがあるようです。

むくろじは、冬になると熟した実がたくさん落ちます。中の黒い種は羽根つきに使う羽根の根元の玉に使われることで知られていますが、洗剤作りには皮だけを使います。水につけてもむと泡が出て石けん液ができあがります。緑の若い実の場合は、丸ごとつぶして同じく水の中でもんで作ります。

えごのきの種は、昔お手玉の詰め物などに使われていました。熟した実を乾燥させ、皮を水の中でもんで泡立たせます。

どちらも『町の木公園の木図鑑』（おくやま ひさし／解説・写真 大日本図書）にも掲載されている実なので、探してみれば身近な所で見つかるかもしれません。

本格的に石けん作りをしたいという方には、『はじめての手作り石けん』



（小幡 有樹子／著 学研パブリッシング）や『心と体にやさしい手作り石けんの教科書』（佐々木 薫／著 大泉書店）などがあります。オリーブオイルや小豆、ラベンダーなど自然の材料を入れたレシピを紹介しています。

乾燥が気になる季節、毎日使う石けんを手作りしてみたいはいかがでしょうか？



堺市子ども読書活動推進計画（改定案）の意見を募集します

子どもたちの豊かな心、人生をより深く主体的に生きる力の育成を目指して、「堺市子ども読書活動推進計画」の改定案をまとめました。この「改定案」について、市民の皆様のご意見を募集します。

○ご意見の募集期間

平成30年12月14日（金曜）～平成31年1月15日（火曜）

○閲覧場所

12月14日（金曜）から、各図書館のほか、市役所市政情報センター、各区役所市政情報コーナーでご覧いただけます。堺市ホームページでも閲覧・投稿をすることができます。

<http://www.city.sakai.lg.jp/shisei/koho/kocho/publiccomment/goikenboshu.html>

○ご意見の提出方法

書面でのご提出を受け付けます（様式は自由）。なお、口頭（電話を含む）では受付できませんので、ご了承ください。

中央図書館窓口にお持ち込みいただくほか、郵送・FAX・電子メールでもご提出いただけます。

詳しくは、パブリックコメントの募集用紙・ホームページをご覧ください。

1月15日
までです



堺市立図書館の電子書籍提供サービスでご利用いただける電子書籍が4,200タイトルを超えました。電子書籍は文字の拡大や音声読み上げに対応したものがあがるほか、資格試験の対策本や発音が聞ける外国語会話の本、動く絵本もあります。電子図書館HPでは、アウトドアや料理など、テーマごとの本の紹介を行っています。

お仕事や家事で忙しかったり、図書館まで来ていただきにくい方や図書館のことを知らないお友達に、是非おすすめ下さい。

○電子図書館のご利用には、以下が必要です。

1. 堺市立図書館の貸出カード番号
2. パスワード（図書館HPから発行できます）
3. インターネットにつながっているパソコン、iOS 端末、Android 端末のいずれか

貸出カードの登録・更新時には図書館に行く必要があるんだにや





司書の



押し



『にげましょう 災害でいのちをなくさないために』

河田 恵昭 / 著 共同通信社



平成30年は大阪府北部地震や、平成30年7月豪雨、台風21号、北海道胆振東部地震など、甚大な災害が数多く発

生した年となりました。もしもの時のために、改めて防災の備えを確認されたご家庭も多かったのではないのでしょうか。私自身、大阪府北部地震で震度が大きかった地域に住んでいることもあり、防災意識を改めなければならないと強く思いました。

そこで今回は、数多く出版されている防災についての本の中から「逃げる」ということに特化した本を“イチ押し”として選びました。この本は、災害の種類に応じて、どのタイミングで逃げればよいのかを教えてくれる本です。「にげましょう」題名にあるこの言葉が、本の中で何度も繰り返されます。災害が発生してからの状況や、正しい避難の方法を、絵本のようなページ構成で紹介した後、詳しい解説のページでの補足説明があります。デザインとイラストを担当しているのは、GK 京都。防災をテーマにしたデザイン研究に取り組んできたという経歴を持っているだけあって、カラフルな色彩のイラストを用い、子どもが読んでもわかりやすく怖すぎない

タッチで災害の様子を描写しています。

また、地震や風水害、土砂災害といった自然災害だけでなく、インフルエンザが流行中の場合、原子力発電所事故の場合など、逃げたほうがよい危険な状況が数多く想定されていることも特徴です。自然災害に限らず、逃げなければならない状況は突然やってくることを教えてくれます。

皆さんは土砂災害や水害等で避難勧告が発令された場合、速やかに逃げる事ができるでしょうか。私は、自分ひとりでは避難することができるかわかりません。けれども、この本から教わった逃げることの大切さを胸に、家族や近所の人たちと声をかけあって、いのちをなくさないための行動をとりたいと思っています。

皆さんが災害からの避難について考えるとき、子どもに避難について尋ねられたときなどにも、この本は役に立つと思います。ぜひ一度読んでみてください。(N・K)



☎ 堺市立図書館電話番号一覧 ☎

中央図書館	244-3811	東図書館	235-1345	北図書館	258-6850
くすのき号	244-3811	初芝分館	286-0071	美原図書館	369-1166
堺市駅前分館	222-0140	西図書館	271-2032	人権ふれあいセンター船松人権歴史館	
中図書館	270-8140	南図書館	294-0123	人権資料・図書室	245-2534
東百舌鳥分館	234-9600	梅分館	296-0025	青少年センター図書室	228-6331
		美木多分館	296-2111		
音声応答サービス	280-0415	ホームページ URL	http://www.city.sakai.lg.jp/kosodate/library/		